

職務経歴 記入例

基準日の3月31日以降も引き続き同じ企業等に勤務している場合は、現職の始期を4月1日とし、3月31日以前の状況を次の行に記入してください。

①

勤務先等	所在地(都道府県)	部課・役職名	職務内容	始期	終期	期間	除算期間	受験資格に係る在職期間
現職 (株)〇〇〇〇	山梨	△△部△△課 課長	□□□□□□□□	令和5年4月1日	—	—	—	—
(株)〇〇〇〇	山梨	△△部△△課 課長	□□□□□□□□	平成30年4月1日	令和5年3月31日	5年 0月	0年 0月	5年 0月
合計								5年 0月

現職がない場合は、無職と記入してください。

②-1

勤務先等	所在地(都道府県)	部課・役職名	職務内容	始期	終期	期間	除算期間	受験資格に係る在職期間
現職 無職				令和5年4月1日	—	—	—	—
(株)〇〇〇〇	東京	××部××課 課長	□□□□□□□□	平成31年4月1日	令和5年3月31日	4年 0月	0年 0月	0年 0月
(株)△△△△	東京	××部××課 係長	□□□□□□□□	平成22年4月1日	平成30年7月15日	8年 3月	1年 6月	6年 9月
合計								6年 9月

休職等で1ヶ月以上勤務していない期間は期間から除いて、受験資格の在職期間としてください。(期間－除算期間)

現職がない場合は、無職と記入してください。

②-2

勤務先等	所在地(都道府県)	部課・役職名	職務内容	始期	終期	期間	除算期間	受験資格に係る在職期間
現職 無職				令和5年4月1日	—	—	—	—
〇〇市役所	静岡	××部××課 課長	□□□□□□□□	平成31年4月1日	令和5年3月31日	4年 0月	0年 0月	0年 0月
(株)△△△△	東京	××部××課 係長	□□□□□□□□	平成22年4月1日	平成30年7月15日	8年 3月	1年 6月	6年 9月
合計								6年 9月

農業土木を受験する方は、国家公務員・地方公務員として勤務した期間は、受験資格の在職期間にすることができません。

現職がアルバイト等の正規職員以外であっても現職を記入し、その状況(アルバイトなど)を職務内容に記入してください。なお、現職以外のアルバイト等の職務経歴は記入する必要はありません。

1年未満は受験資格の在職期間とすることはできません。

③

勤務先等	所在地(都道府県)	部課・役職名	職務内容	始期	終期	期間	除算期間	受験資格に係る在職期間
現職 (株)◎◎◎◎	山梨		アルバイト	令和5年4月1日	—	—	—	—
(株)〇〇〇〇	神奈川	××部 部長	□□□□□□□□	令和2年8月15日	令和5年3月31日	2年 7月	0年 0月	2年 7月
(株)△△△△	埼玉	××部××課 課長	□□□□□□□□	令和2年5月1日	令和2年7月31日	0年 3月	0年 0月	0年 0月
(株)▲▲▲▲	東京	××部××課 係長	□□□□□□□□	平成29年10月15日	令和2年4月7日	2年 5月	0年 0月	2年 5月
合計								5年 0月

月未満は切り捨ててください。(2年5月24日:1月に満たない24日は切り捨て)

④

勤務先等	所在地(都道府県)	部課・役職名	職務内容	始期	終期	期間	除算期間	受験資格に係る在職期間
現職 (株)◎◎◎◎	神奈川	××部 部長	□□□□□□□□	令和5年5月1日	—	—	—	—
(株)〇〇〇〇	東京	××部××課 課長	□□□□□□□□	令和5年4月1日	令和5年4月30日	0年 1月	0年 0月	0年 0月
(株)〇〇〇〇	東京	××部××課 課長	□□□□□□□□	平成30年4月1日	令和5年3月31日	5年 0月	0年 0月	5年 0月
合計								5年 0月

基準日の3月31日以降も引き続き同じ企業等に勤務している場合で、基準日以降に退職した場合は、まず、現職を記入し、4月1日から退職日までを次の行に記入し、その次の行に3月31日以前の状況を記入してください。